

広報



ごじようめ

発行 五城目町役場 電話 01885 ② 2100 (代)

018-17

秋田県五城目町高崎字雀館下川原64の4

編集 文書広報課

印刷 湖東印刷所 電話 01885 ② 2430

毎月 1日 15日発行 一部 35円



松橋ご夫妻ふるさとの平和に願いをこめて

希望の鐘よ響け 心の中にまで

— 松橋ご夫妻出席のもと竣工式 —

ふるさとに久遠の平和を

七月十八日、森山の頂上に建設された木造寺院造の鐘楼の竣工式が行われた。

この鐘楼におさまる梵(ぼん)鐘は、内川浅見内出身で現在東京の荒川区に住んでおられる松橋福蔵、美智子ご夫妻が、合併二十五周年を記念して、郷土の平和と町内のみなさんの幸せを願い、巨費を投じて寄贈されたものである。この梵鐘を作った八代渡辺市郎氏は山形県銅町に住んでいるが、国内でも屈指の鐘匠で、その製造作品は高く評価されている。

鐘の大きさは、重さ三百貫(一一二五キロ)、鐘身六尺(一八二センチ)、口径三尺二寸(九七センチ)となっており、鐘の名は「希望の鐘」と加賀谷町長が命名している。

鐘の音に寄せる人の心

鐘といえば、日本最大の叙事詩といわれる「平家物語」がある。「祈願精舎の鐘の聲、諸行無常の響きあり。沙羅雙樹の花の色、盛者必衰の理を顯す。おこれる人も久しからず、只春の夜の夢のごとし。たけき者も遂にはほろびぬ。偏に風の前の塵に同じ」歴史の中に潰(つい)える人間の生きざまや事がらにうたかたの哀れがある。

そして除夜の鐘がある。新しい年になる境目に除夜の鐘が鳴り始める。百八の鐘の音は、弱く五十四声、強く五十四声を打ち、合わせて百八声となり、煩悩を洗い清める。凍(い)てつく冬の厳しさも手伝ってか、いんいんたる鐘の響きは、胸に響きわたり、行く年くる年を荘重なものにしている。

朝な夕なに心の糧として

鐘の音は、人それぞれの境遇で諸行無常の響きになったり、莊重にもなるが、重く長く尾を引く鐘の音は、その響きを聞く人々の心に響(こ)え、提心を起させる神秘さがある。町内のみなさんが、折々に響く梵鐘の音を聞きながら、朝(あした)に希望を、夕に自省をする心の糧となれば幸いである。それがまた、松橋ご夫妻に対する最高の礼ともなる。

午後六時から朝五時まではご遠慮を

梵鐘を鳴らされる方は、次のことについてぜひご協力をお願いしたい。

一 鐘をつかれる方は、一人一回にしてほしい。

二 鐘座をつくるときは、一、二、三と数えながら振り、三のときにつくように。

三 鐘をつく撞木(しゅもく)を余力などで続けざま鐘に当てないようにしていただきたい。これは鐘の命を短かくする最も大きな原因にもなる。

もちろん、乱打、投石は絶対に禁じられるところである。

四 間もなく鐘楼の側に注意書の立札が設けられるので、よくよく読んでからつくようにお願いしたい。

一般会 計補正 一億二千五百万円

— 総額四十三億六千六百五十万円となる —

☆六月二十二日から二十五日まで四日間の日程で行う☆

☆わかれた町議会六月定例会は一般会計補正予算一億一千二百五十万円など五議案を原案と可決終了☆

☆以下、議決された議案の主な内容を紹介します☆

議決された議案の主な内容

議案第二十七号

五城目町町税賦課徴収条例の一部を改正する条例制定

本年度の国民健康保険税の標準課税総額は、地方税法第七〇三条の四第二項の規定により四月一日における療養の給付および療養費の支給に要する費用見込み額から療養の給付についての一部負担総額見込み額を控除した額の二〇〇分の六五に相当する額とされており、このうち応能割を二〇〇分の六七、応益割を二〇〇分の三三の割合をもって課税されることになるので、国で示す基準、事務取扱要領によって、本年度における調定見込額を算定し、これを課税すると、国保税の資産割額、被保険者均等割額及び世帯別平等割額は本改正のようになるものである。

議案第二十八号

五城目町火災予防条例の一部を改正する条例制定

最近における科学技術の進歩に伴い、火を取扱う設備、器具などの構造の複雑化、機種が多様化に具体的に対処する必要性が生じ、特に合性樹脂類の貯蔵の取扱いについて消防庁では、その基準となるべき火災予防条例の準則を改正しているの、本町における火災予防条例をこの趣旨によって、改正したものである。(内容省略)

議案第二十九号

専決処分の承認

地方税法の改正案が、昭和五十六年三月二十七日の国会において成立し、この改正法は、四月一日施行であったため、町議会が審議をお願いする時間がなかったもので、昭和五十六年三月三十一日をもって、地方自治法第一七九条第一項の規定により専決処分をしたものであり、このことについては、さきの議会全員協議会にご報告し、ご了承をお願いしているものである。

その改正内容は、

①個人住民税における低所得者層の均等割を非課税とする。
基準所得金額の引き上げと所得

割に対する非課税措置を本年度に限り実施するものである。

②法人住民税について

法人住民税については、その均等割の税率適用区分を資本金額または出資金額であったものに資本積立金を加えた額とし、法人の資本調達の実態に合致するよう税率の適用基準の改正および町民税法人税率の引き上げ改正したものである。

③固定資産税と都市計画税については、新築住宅分の減額措置としての床面積要件を拡大する改正。

④軽自動車税については、月割課税制度を廃止する。

⑤国民健康保険税については、課税限度額の引き上げと減額措置の拡大充実を図ることを主とした内容のものである。

議案第三十号

専決処分の承認

町債の最終決定が年度末の三月三十一日になる場合が多いわけであるが、昭和五十六年度における役場庁舎建設事業債外十四件分についてもそのような結果になったので、議会を開くには時間的に無理でこれを専決処分したものである。このことについては、さきの議会全員協議会にご報告申し上げ、ご了承を得ているものである。

議案第三十一号

一般会計補正予算(第一号)

一人歳出予算の総額にそれぞれ

一億二千五百万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四十三億六千六百五十万円とする。

報告第一号

継続費繰越計算書について

役場庁舎建設事業継続費の年割額について、昭和五十六年度分年割額と実行済額との差額を昭和五十六年度分へ繰越繰越するものであり、地方自治法施行令第一四五条第一項の規定により昭和五十六年五月三十一日現在で継続費繰越計算書を調整し、本議会に報告したものである。

報告第二号

繰越明許費繰越計算書

昭和五十六年度林道整備事業について、国の事業抑制策により、昭和五十六年度へ繰越明許するものであり、地方自治法施行令第一四六条第二項の規定により、昭和五十六年五月三十一日現在で、繰越明許費繰越計算書を調整し、本議会に報告したものである。

議員提出議案第二号

農業委員会等に関する法律(昭和二十六年法律第八十八号)第十二条第一項第二号の規定により五人を議会において推せんするものとする。

議会から農業委員に推せんされた議員。

伊藤 邦雄 佐々木吉三郎
佐々木輝雄 沢田石亀雄
館岡 金男(順不同敬称)

請願・陳情

請願受理番号第三号

靖国神社公式参拝実現について

同第四号 日本農業再建食糧自給向上のための食糧増産を求め

同七号 農道を町道に編入することに関する陳情 採択
同八号 福祉医療の所得制限導入に反対し、現行制度の継続を要望する陳情 不採択
同九号 灯油代の助成に関する陳情 継続審査
同十号 昭和五十六年度産米の政府買入価格等に関する陳情 採択
同十一号 昭和五十六年度産米の政府買入価格等に関する陳情 採択

陳情受理番号第五号

国民生活に必要な制度と地方財政への補助金交付削減一括改善をやめ民主的な行政改革によって福祉、教育、地方財政などの充実を国に求める陳情 継続審査
同六号 五城目第一中学校の便所修理に関する陳情 採択

陳情受理番号第一号
町道下村、田中線の舗装整備に関する陳情 不採択
同第三号(昭五十六) 五城目保育園児送迎のマイクロバスの運行方について 継続審査



干拓地へ

ゴミをすてるのをやめてください

大鴻村は、自然環境に恵まれ、観光やレジャーの場所として、周辺の町の住民からも親しまれております。特に「モデル農村」「干拓の村」として、全国各地からも

より外国からも視察に訪れる人が多いため、常に環境美化に心がけております。
しかし最近、堤防沿いの道路をはじめ各所に、村外からのゴミの不法投棄が多く、環境汚染に悩まされております。

この対策として、五城目警察署の協力を得て、取締りや防止を強力に進めております。既に検挙者も出ておりますが、何といっても「美しい環境を守る」という住民意識の高揚が大切であります。どうか、ゴミの不法投棄をしないようお願いします。
大鴻村役場

文学作品を募集

短歌・俳句・川柳・詩・随筆

公民館では、五十六年度五城目町文学作品を募集しています。これは毎年行っているもので、すぐれた作品には文学賞を与え、「五城目町文学作品集」に収録します。表彰は十一月の産業文化祭で行います。

募集内容は次のとおりです。

▼募集部門（五部門）

- ① 短歌 ② 俳句 ③ 川柳
- ④ 詩 ⑤ 随筆

▼制限・資格

- ・短歌、俳句、川柳はそれぞれ五首（句）
- ・応募は一人一部門につき一編とし、作品は未発表のもの
- ・五城目町の町民であれば応募は自由

▼参加費 各部門とも 三百円

▼応募上のきまり

- ・作品はすべて、四百字詰め原稿

用紙を使用、かい書で書くこと
かなづかいはいは新旧いづれかに統一する
原稿には、部門、氏名、号（ふりがな）、職業、年齢、住所を

明記する
・応募原稿は返さない
・締切り 八月二十九日
・原稿の送り先
上樋口字堂社七五
五城目町公民館内
五城目町芸術文化協会事務局

不明な点については、五城目町公民館（☎④411）に問い合せください。

個人事業税の

一期の納期限は

八月三十一日です

納税通知書が届きましたら八月三十一日までに最寄りの銀行、信

用金庫、郵便局、農協または秋田県税事務所へ納付してください。なお不明の点または納税相談については、秋田県税事務所へお問い合わせください。
直税課 0188 (60) 2321
納税課 0188 (60) 2313

川をきれいに!!

「川」を捨てるのはやめましょう



五城目町

国保の窓

国保の保険給付

③ について

▽現金で支払ってくれるもの

① 助産費

国保に加入している人が出産されますと、助産費の支給が受けられます。（八万円）

② 葬祭費

国保に加入している人が死亡されたときは、その葬祭を行った方に葬祭費が支給されます。（四万円）

▽国保で受けられない治療もあります

① 病気でないもの

健康診断、美容整形手術、歯ならびの矯正、予防注射、正常な妊娠や分娩などの費用は国保は使えません。

③ 給付が制限される場合

犯罪をおかしたときや、ケガや酔っぱらったときの病气やケガは、給付が制限されます。

カメラリポート

大きな贈物に感謝

大川保育園に物置の寄贈

このほど大川保育園に、保育の向上に役立ててほしいと物置が寄贈され、関係者に感謝されています。寄贈した人は、八郎潟町の佐々木金義さんと、奥さんは同保育園の調理員です。

佐々木さんは、資材の運搬から組み立てまで全部自分の家族で行いました。この物置は、床面積が約十三平方坪（四坪）、外部カラー鉄板張り、内部合板張り、屋根長尺カラー鉄板張りで、十万円はするりっぱなものです。

園庭の西側奥に建てられたこの物置について、大川保育園では、「大きな遊具を入れておくことができ、たいへん便利です」と喜んでいました。



町長の説明を聞く須藤長官

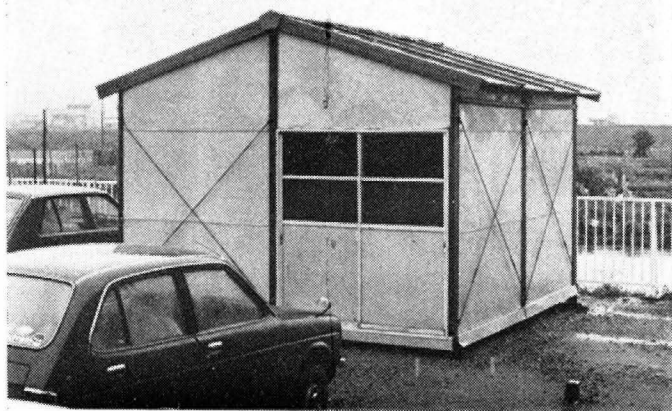
林野庁長官 当町を訪問

現職の長官は初めて

七月八日、須藤徹男林野庁長官が当町を訪れ、営林署の職員や林業関係者にお会いになりました。二時間あまりの訪問でしたが、現職の長官が当町を訪れたのは初めてのことでした。

長官は七日、秋田市のパークホテルで開かれた地域林業振興検討会東北地区会議に出席するために来県し、忙しいスケジュールをぬって、林業の盛んな当町を訪問したものです。

長官は、五城目営林署の後、役場にも足を運び、製材業や木工業の人たちなど約五十人にお会いになりました。また、町内の木材会社を見学し、午前十時過ぎに宿舎のパークホテルに帰られました。なお、須藤長官は、七月二十一日付けでその職を退任しました。



佐々木さんから贈られたプレハブの物置

昭和56年度

新成人を祝う

若人たちのつどい
(成人式)

“ふるさと”について理解を深めよう



とき 昭和56年8月15日 (土曜日)

つどい ところ	{	ふるさとめぐり	(バスで町内の名所、旧跡、施設等見学)	9:10~11:00
		記念植樹	(雀館運動公園古代井戸跡)	11:00~11:20
		式典	(広域体育館)	11:25~12:55

第1受付 8:30~9:00 (広域体育館2階エントラス)

新成人および「ふるさとめぐり」に参加する来賓、父兄

第2受付 10:30~11:00 (広域体育館1階職員玄関)

記念植樹および式典のみに参加する来賓、父兄

主催 五城目町 主管 五城目町教育委員会

「新成人を祝う若人たちのつどい」へのご案内

あたらしく成人になられますことを心からお喜び申し上げます。

さぞかし、明るい希望と人生への期待に胸をふくらませておられることと思います。

りっぱに成長されたあなたの“はたち”の門出を祝うとともに、日本人としてさらに活躍されることを願い、このたび下記により「五城目町新成人を祝う若人たちのつどい（成人式）」を開催することになりました。

お暑い折ではございますが、ぜひ出席くださいますようご案内申し上げます。また、ご父兄をはじめ町民多数の出席をもご期待申し上げます。

記

- 1、と き 昭和56年8月15日（土曜日）
- 2、受付時間 第1受付 8：30～9：00（広域体育館2階エントラス）
新成人および「ふるさとめぐり」に参加する来賓、父兄
第2受付 10：30～11：00（広域体育館1階職員玄関）
- 3、つどいの時間及び会場

{	○ふるさとめぐり	（バスで町内の名所、旧跡、施設等見学）	9：10～11：00
	○記念植樹	（雀館運動公園古代井戸跡）	11：00～11：20
	○式典	（広域体育館）	11：25～12：55
- 4、新成人該当者 昭和36年4月2日～昭和37年4月1日までに生まれた方で、五城目町に住民登録している方。
- 5、連絡事項
 - ①受付時間におくれないようにしておいでください。
 - ②服装はできるだけ身軽なものがよいと思います。
 - ③本町に住民登録をしていなくとも本町出身で町外に出ている方で出席を希望される方は7月25日まで申し出てくださることにしていたが、まだ申し込みしていない方はすぐ五城目町公民館（電話番号01885—2—4411）へお申し込みください。

これをもって新成人へのご案内といたします。

昭和56年8月1日

五城目町長 加賀谷 力 司



昭和56年度新成人
町民 各位

東日本ゲートボール

大川チーム四位に入賞

第二回東日本ゲートボール選手権大会は、七月七日から十日まで福島県・常盤ハワイアンセンターで行われ、当町の大川チームは四位に入賞しました。

この大会には東京、千葉、埼玉、神奈川、茨城、秋田から六十六チームが参加しました。

大川チームは予選で五戦全勝の好成績をあげ、決勝トーナメントに進出しました。しかし、準々決勝で同県の秋田茨城チームと対戦、15対24で敗れ四位にあまじました。

大川チームの成績とメンバーは次のとおりです。

▼予選

- 大川 16-14 埼玉・福寿
- 大川 24-9 東京・西福寿
- 大川 47-29 千葉・妙見町
- 大川 45-12 千葉・長寿会

馬場目地区駅伝競争

参加申し込みは五日までに

馬場目走友会では、八月十四日、馬場目県道コース・全長九千八百メートルで行う第二回馬場目地区部対抗駅伝競争大会の参加チームを募集しています。参加希望者

夏!!

非行や事故に注意

夏休み、そして海水浴やキャンプなど、楽しいシーズンです。反面、解放感から非行や交通事故、水死事故などがおこりやすい季節です。

青少年が心身ともに明るく、健康で過せるように、家庭だけでなく地域社会が一体になって、次の

ようなことを心がけてください。

▼家庭で:

- ・家族の仕事を手伝い、規律ある生活習慣を身につける。
- ・家族をそろって、町内会、部落会の行事に参加する。
- ・親子そろって自然に親しむようにする。

▼地域で:

- ・声をかけあい、事故や非行の防止、未成年者の喫煙防止につとめる。

は八月五日までに町内の伊藤鉄己(☎29804)へ申し込んでください。

開会式は、午前九時から馬場目児童館前で行なわれ、午前十時競技開始となっています。

▽区間

- ・一区(中学生または小学生)馬場目児童館前
- ・二区(50代)町村自転車店前
- ・三区(40代)草皆正光宅前
- ・四区(高校生または20代)町村伊藤光宅前
- ・五区(30代)平ノ下橋前

南秋中学校総体

▽五城目第一中学校

- ・優勝 団体の部
- ・卓球男子
- ・体操男子
- ・体操女子
- ・バスケットボール男子
- ・バスケットボール女子
- ・剣道女子
- ・バレーボール男子
- ・バレーボール女子
- ・同個人の部

夏休み高校生のつどい

みんなで気軽にどうぞ

町の教育委員会では、次の内容で「夏休み高校生のつどい」を開きますので、高校生のみなさんは誘い合って参加してください。

参加者は、当日、運動できる服装で、気軽においでください。昼食は持参することになっていますが、町民センターの食堂を利用してもかまいません。

▽日時 8月10日(月)

午前9時30分~午後3時30分

▽場所 五城目町広域体育館

▽プログラム

- ・午前 フォークダンス・デイスコ・体育レクリエーションゲーム
- ・午後 バレーボール・バスケットボール・卓球・テニス・バドミントン・水泳・トランポリン

(自分の好きなものを楽しんでください)

・小林 真智子

・伊藤 真理子

・石井 明

・小玉 和博

・斎藤 さつき

・菅生・佐藤組

・標準優勝団体の部

・柔道

・剣道男子

・バレーボール女子

・庭球男子

・庭球女子

・同個人の部

・卓球

・体操

・北嶋 美幸

・小林 郁子

・剣道

・同個人の部

・卓球

・佐々木 吉夫

・標準優勝団体の部

・卓球男子

・同個人の部

・佐々木 一人

・佐々木 守

▽運営委員代表

伊藤 由紀美
嶋崎 徳之

旧町内盆踊り大会

8月15日・16日

今年の「旧町内盆踊り大会」は八月十五日・十六日、下町通りで開催されます。これは昨年の好評を受け、五城目青年会が主催するものです。

大会内容は次の通りです。主催者側では、たくさんのご参加をお待ちしております。

▽日時 8月15日・16日

午後7時30分~10時

▽場所 下町通り

▽種目

- ・8月15日 一般個人・一般団体
- ・8月16日 一般個人・町内対抗
- ・参加受付 当日、長源デパート前で午後8時まで受け付けます。

△屋内温水プール▽

午前10時から毎日開館

屋内温水プールでは、夏休み期間中、開館時間を延長して、午前中も泳げるようにしています。また、休館日の月曜日も平常どおり開館していますし、水曜日は夜の八時まで利用できます。

▽開館時間 午前10時~午後4時45分

水曜日: 午前10~午後8時

※8月13日(木)はお盆休みのため休館です。

8月13日(木)午後

8月14日(金)全日

役場は

お盆休みとします

ただし、窓口事務(住民課、税務課、出納室、大川出張所)は平常どおり行います。

芸文 広報



はじめての経験

大川小六年
金子 純光

五月二十六日朝七時、ぼくたち大川小学校、そして、内川小学校・馬場小学校・富津内小学校・杉沢小学校の昭和五十六年度修学旅行隊をのせたバスが冷たい空をきった。

バスに乗って十時間たった午後五時、とうとう和田湖についた。太陽の光を十分に遊び、まるで第二の太陽のようだった。とても広く、海のようにすみきった湖だ。

すぐにバスからおりて顔を洗いたいくらいだった。そして、広さ、深さは国で三番目。みんなも、びっくりにした様子で、「でっかい」と言った。ぼくは、ぼかっとして十和田湖をながめているだけだった。

そんな十和田湖をながめているうちに、もうホテルについた。外見はあまりよくないが、中はふつうで五・六人位入る部屋だった。

そして、まちにまわった夜がきた。考えてみれば「あつ」と言うまじった。部屋でさわぎ廊下でもさわいだ。時は「あつ」と言うまじにすぎた。そして午前一時三十分修学旅行第一日がぶじに終わった。



父と山と私

大川小五年
伊藤 純子

山がとても好きな父。今日は、先生方と駒ヶ岳へ行く予定日だったけれど、朝からぐずついた雨天のため中止になってしまった。だが「いよいよ」と言ったらすぐいく、いかなんといったらだれがなんといおうと行かない父の言うことであ

十一時ホテルをたった。ついたら、ころは、はつかとうげだ。この日は天気がよく、十和田湖が最高だった。周りには山が広がり、まるでゆめの国のような感じだ。

バスにのり、あとは五城目へまっしぐらだ。午後五時三十分。ぼくたちの生まれた大川に帰ってきた。本当に帰って来たという気持ちがあったときは、森山を見たときだった。いかに、五城目町のシンボルのような顔をしてぼくたちをむかえてくれた。



同じことだった。結局は登ることになり、岩手県の人々の列に入って登り始めた。

と中、どんなことすべったり、岩と岩との間をつらぬいて登って行った。時には、今にも転落しそうながげぎりの道だったり、大きな水たまりに落ちたりした。そんな事をくり返して、地図のほ

る。私はこんなにはつきりと決断する父が大好きである。

自家用車でおおよそ三時間、車にゆられて着いた所が駒ヶ岳の八合目。小雨がふってはだるい。あつちの車もこつちのバスも、人が乗っていてもめっているようすだ。それは「登る」「いや登らない」の会話だった。私たちの車の中も

私は、山登りの好きな父をとて、大きな大きな山を持っているんだもの。私は、こんな父がいてな

ちよべよだった。ほとんどの人はみな、そこから下りて行ってしまったが、頂上を目指して、わずかな人々が登って行った。その中の四人が、私の家族だった。

今度は高い岩を登ったり、松の木の間を歩いたりした。そしてついに秋田県の最高峰、千六百三十七歳のいただきに立つことができた。下方には、きりがかかっている。雲の上にいるようだった。けしきは見下ろせなかつたけど、いただきに立ったときの気持ちのよかつたこと。一生思い出に残ることであらう。「雨の中をかさも

た。なんて幸せなんだらうな。

第二回 東北親善川柳大会

このたびの東北親善川柳大会は東北六県はもちろん、東京、大阪からの参加者もあり、かつて秋田県では見られなかった一四四名の大会となった。

これもひとえに当局をはじめ町の方々のご理解の賜と厚く感謝を申し上げます。

(すずむし吟社)

- すずむし吟社会員入賞者
- ・村山 夕帆 ・嶺陽 ルイ
 - ・越後 一蝶 ・柴 みつ
 - ・寒坊 ・荒川 祥一郎 ・和田 梅里
 - ・佐藤 貞 ・渡辺 松風
 - ・柴田 銀河 ・鍋谷 福枝
 - ・山田 みつる ・永谷 和子
 - ・投句者三名入賞は
 - ・北海道 大橋 政郎
 - ・前橋市 高橋 一平
 - ・天王町 京谷 京一
 - ・謝選 村山夕帆賞
 - ・天位 鷹巣町 嶺陽 ルイ

俳句 黛吟社 七月例会

行春 雑詠

白壁も染める夕日や桐の花
行く春や柳をぬけだすはぐれ牛
行く春や病む娘にうるむけしの蟬
行く春や街路樹すでに蔭つくる
行く春や我が住む家の小さくて
日課とて春を惜しみつつ庭歩く
果し得ぬ心残りや春終る
春惜しむ互に交す言葉より
惜春の祖母より帯の生がたみ
画帳手に春を惜みて竹ち尽す
母と娘の寝物語りや春惜しむ

佐々木左木
石井 溪堂
小松 孤松
三浦 緑葉
佐藤 流水
北島 緋佐子
佐藤 羊村
齊藤 諒一
石井 進
伊藤 碧山
伊藤 芳穂

川柳 すずむし 六月号

「雑詠」

風下で時機を阻っている策士
少女期の夢がふくらむ夏の雲

佐藤 貞
藤原 文

ためらいの未練断ち切る自動ドア
減反へ小さく動く東ね髪
八割はこれから払う家に住み
北国の無口で綴る農のメモ
自らの女体を責める火の女
中流の以下かと思う日の古着
意地悪な口は外嫁から攻める
晩酌に三原色のある信号
酒飲めば上手に廻る舌を持ち
傷つけて知らぬ顔の第三者
一杯の酒が無口を喋らせる
真っ直ぐに歩いた管に足の傷
物思ふ心に惑う隙間風
叱られるうちが華だと酔いでやり
和解して帰る鉛の靴である
仕舞風呂恩顔を流して夜の音

鍋谷 福枝
松田ウタ子
柴 みつ
草皆 チェ
一関 北柳
納谷 喜代
福島 ミツ
渡 升
八木下みき
佐藤はる江
平川みつえ
本庄 湖水
佐々木敏子
加藤 円心
細田 陽炎
伊藤 キミ

五城目短歌会 (六月例会)

郭公があなたを私を呼んでいる
児を抱いて今日と言う日のありがたさ
勉強を済ませた顔で漫画読む
逆境に生きて爪研ぐ夜のじま
落武者のころがわかる過密都市
悪夢から覚めて汗拭く車椅子

渡部 姚子
渡部 光人
荒川 紫陽花
今野 一城
猿田 寒坊
渡辺 銀雨

清しきよ石の階降り行けば木の枝々に想入れ
届きて
物価には追いつきがたき質上げと夕げの卓に
もらす溜息
無人駅のホームに佇ちて待つ人ら背の向うに
そよぐ花無く
土橋 茂徳

観光週間 8月1日～7日



【おしらせ】

職業訓練指導員試験

申請書類の提出は十日から

県では、五十六年度職業訓練指導員試験の受験申請書類を八月十日から受け付けます。

この試験は、職業訓練法に基づき、職業訓練指導員になろうとする人のために行う資格試験です。合格者には、申請により職業訓

練指導員免許が交付され、免許証を取得することによって、技能検定一・二級の学科試験が免除になります。また、自動車整備士技能検定規則による二級または三級の技能検定を受ける場合に、学科試験や実技試験が免除されます。

▽試験の種類

洋裁科・自動車整備科
建築科・板金科・木工科

▽受験申請書類の提出期間

8月10日～8月25日

受験申請用紙の申し込みや、試験についての問い合わせは次のところで受け付けます。郵送で受験申請用紙を申し込む場合は、返信用封筒にあて先明記のうえ、六十円切手をはって請求してください。

・秋田県職業訓練課

秋田市山王四丁目一〇一

☎0188(60)1733

第二回

航空防除は七日・八日

五城目町航空防除協議会(会長小林富蔵)では、第二回目の航空防除を次のとおり実施します。安全対策にご協力をお願いします。

①散布期日

八月七日から八月八日まで
(天候不順のときは順延です)

②対象名

イモチ病とニカメイ虫

③作業時間

午前四時三十分～十時ごろまで

④散布区域

八月七日 大川・五城目・面湯
八月八日 馬場目・富津内・内川

⑤使用農薬

ラブサイドスミチオンL
(殺菌殺虫剤)

⑥散布面積

一畝当り 二・〇リットル散布
二千畝

⑦注意事項

町広報七月一日号参照

早朝森山登山

8月9日

八月九日、公民館の五城目分館と五城目小学校PTAの共催で、早朝森山登山が行われます。参加者には、山頂で記念に登山証書が与えられます。

参加者の制限はありません。日曜日でもありますので、夏休みの思い出に親子やご家族で参加してください。

▽日 時 8月9日(日)
午前3時30分集合

▽集合場所 グリーンボール跡

▽服装 軽装・ズック

▽持ち物 懐中電灯・タオル



8月

テレビの防災番組

▽ABS

ごぞんじですか?

―防災ミニ百科―

(毎週木曜日
午前10時25分)

七夕まつり

グリーンボール跡を七時半出発

恒例の七夕まつりは、八月六日に行われますが、子供たちの登ろうは、午後七時三十分集合場所のグリーンボール跡を出発し、町内をねり歩きます。コースは次のとおりです。

グリーンボール跡→畑町→築地町→郵便局前→下町通り→秋田山前→貝田呉服店前→上町通り→小浜薬局前(解散)

6日 被害のうつり変り
13日 家屋の点検
20日 非常持出品
27日 室戸岬の工夫

△AKT
そのときあなたは?
台風に備える

―くらしの中の防災―
(毎週土曜日
午前8時25分)

1日 台風と日本
8日 台風災害を知ろう
15日 台風情報に気をつけて
22日 家庭では
29日 台風のと始末

▽申込先

〇六 能代市万町8-5

日本編物検定協会秋田県支部

金子 敬子

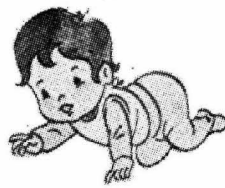
▽検定料

4級 一、〇〇〇円
3級 三、〇〇〇円
2級 五、〇〇〇円
1級 八、〇〇〇円

▽受験資格

年齢・職業・性別・学歴・編物経験などいっさい制限なし。

誕生 おめでとう
ございます



富津内台 伊藤 幹雄 6、14
一 孝子 二男
畑町 三浦麻梨子 6、23
裕悦 則子 二女
小倉 石井 達子 6、24
久美雄 光子 長女

紀久栄町 佐藤 善之 6、25
義信 省子 長男
古川町 小林真依子 6、25
誠 弘子 長女
田町 伊藤 幸一 6、27
幸敏 信子 長男
紀久栄町 渡邊 朝香 6、27
忠夫 里美 長女
大川一區 嶋崎恵利佳 6、29
幸喜 豊子 長女
矢場崎 水戸 佑子 6、30
貞男 紀子 二女
小倉 千葉 直子 6、30
喜美雄 みつ子 二女

畑町 湊 かおり 7、1
光雄 孝子 長女
上田町 小玉 絵美 7、5
満 芳子 長女
高田 小玉 茂治 7、6
光代 絹子 二男
北々口 伊藤 勝 ミヨ 7、13
昇 長男
蓬内台 宮城 宏樹 7、15
正司 君子 長男
雀館 金沢 千夏 7、15
定男 千鶴子 長女
館越 斉藤 佳子 7、16
正明 和子 二女

おくやみ申し上げます

六月 千田 リエ 70 西野
一日 伊藤新一郎 77 畑町
七日 畠山 恵子 44 田町
八日 工藤 サホ 75 浅見内
八日 清水トキエ 89 今町
十四日 伊藤運之助 77 富津内落合
十六日 伊藤 フミ 53 館町
十七日 小松チヨエ 68 西野
十八日 猿田 俊蔵 72 樋口

毛糸編物技能検定試験

▽日時 56年9月20日(日)

10、00～16、00

▽会場 秋田県生涯教育センター
(秋田市山王中島町1番1号)

▽受講申込締切日 56年8月31日

訂正

七月一日号の「誕生日おめでとうございます」で佐川直美とありましたのは佐川真美の誤りでした。訂正しておわびいたします。